



満員
御礼!!

★4月18日<エポック中原>にて★
～認知症の早期発見と初期介護～

認知症家族「出逢い」と「発見」の講習会が開催されました



NPO 法人福祉振興会主催（後援・「川崎市社会福祉協議会」「学校法人 横浜 YMCA 福祉専門学校」「かわさき FM (79.1MHz)」「社会福祉法人 ばなな会」）による講習会「認知症予防～認知症の早期発見と初期介護～」が4月18日（土）川崎市総合福祉センター「エポックなかはら」にて開催されました。当日は50名を超える受講者の皆さんが「認知症」や「認知症予防」についての理解を深めました。3名の専門家は各々認知症の理解×「認知症予防」の概念×「認知症予防」の講義を担当、更にく【フイグ・コグ】（集団式認知症機能検査）を実施、皆さんの真剣な表情に講習会スタッフも吃驚！なほど。最後の質疑応答の時間には認知症の方を介護している家族の皆さんから切実な悩みや相談が殺到。中原区から参加のAさん（女性76歳）は「夫が認知症を発症し、現在介護にあたっています。また自分も高齢のため認知症に対する不安もあり、専門家のお話を聞きにきました。この病気に対する正しい理解ができました、今日から早速予防に取り組みたい。」、また、高津区からみえたBさん（女性62歳）「義理の母の認知症が進むにつれ、その介護方法をめぐり家族関係までギクギクしてきました。今日のお話は大変参考になりました、夫や夫の兄弟にも今日のお話を伝え、皆で認知症への理解を深めたい、皆さんの抱える悩みを聞いたり、話したりするだけでも気分が楽になりました。」と話してくれました。当日は講師も勤めた福祉振興会のスタッフ、梅山は「講習会の内容は勿論、認知症の家族を抱える皆さんの『生の声』をこういった場所で話して頂けることが重要。こういう場を拡げて行く事により、認知症への本当の理解が深まると思います。」と感慨深げに話してくれました。



翌19日にはオプションの「認知症予防」の日常生活習慣の7ポイントに役立つツバ打ち講習会を実施。がらりと雰囲気も変わり、皆さんの楽しそうな姿が印象的。「帰って家族で楽しみたい。それよりも認知症を抱える家族同士の交流が有意義でした、早速メルアドの交換をしました」との声が聞かれました。

梅山<当社スタッフ>五十嵐<YMCA校長>かわさきFMにゲスト出演!

この講習会に先立ち4月7日FM K-City（かわさきFM）「かわさき DOWN STREET」にゲスト出演をさせていただきました。これは、この講習会「認知症の早期発見と初期介護」のオプションも兼ねてのもので、当社スタッフの梅山、この講習会で講師を務めていただき、YMCA 福祉専門学校校長、五十嵐先生とともに出演、講習会の意義や川崎市の介護・福祉の現状について、レポーターの宮下敏子さんをまじえてお話をさせていただきました。宮下さんは自身も認知症のお爺さまを介護した経験もあり、介護に関する執筆や講演活動をされている。ホームページ「オフィス・ミヤトコ」は必見です！<<http://www.miyatoko.net/>>



五十嵐さゆり先生
＜YMCA 福祉専門学校校長＞

今回はある種の認知症予防にとって有効と思われる「生活習慣病」を中心にお話をさせていただきましたが、これは個人や家族で取り組むテーマです。しかし「認知症になっても住みやすい街作り」は地域住民の協力がなければ実現しません。多くの皆さんに「認知症」への理解を深めていただくとともに、一歩踏み出し、できることから取り組むことが重要です。

若松直樹先生

＜日本医科大学老人病研究所/街ぐるみ認知症相談センター/老年学博士＞

現在の医療では、残念ながら認知症を根本的に治療する方法は確立していません。けれども研究は大きく進んでおり、今後、生活の質を高める新しい治療方法が発表されることでしょう。認知症は特別な疾患ではなく、高齢社会のなかではすべての人々にかかわりのある疾病です。治療技術の研究の他にも、わたしたちには「認知症になっても暮らしやすい街づくり」ができます。認知症を理解することによって、症状の軽減や負担感の少ない介護も可能になるはずです。



街ぐるみ認知症相談センター TEL: 044-733-2007

Dr.神田の 訪問診療日記②

～コミュニケーションの重要性～

青葉若葉がすがすがしい季節になりました、皆さん如何お過ごしでしょうか？さて今回はコミュニケーションについてのお話です。コミュニケーションは古来の「対話」のみから、手紙、電話とテクノロジーの発達とともに方法が増え、現代社会では「メール」が隆盛しています。駅や電車の中、街角でメールを打つ人を大勢見かけます。また、ビジネスではパソコンメールはなくてはならないツールになりましたが、私はメールでたまに怖い思いをすることがあります。それは、こちらが言おうとしていることが（文章が間違っているわけではないのに）正確に伝わらない？ことがしばしばあるという事です。先日読んだ本に「メビウスの法則」というものが載ってました。これは心理学者アルベルト・メビウスが1971年に提唱した法則で、感情や態度について矛盾したメッセージが発せられたときの、人の受け止め方についての法則だそうです。メッセージは話の内容などの言語情報が7%、口調や話の速さなどの聴覚情報が38%、見た目などの視覚情報が55%の割合で伝わり人の行動が他人に影響を及ぼすということです。つまり、この「メビウスの法則」によると、メールや文章によるメッセージは伝えたいことの7%しか伝わっていないことになり、まあ、いくらなんでも「7%」というのは極論だと思いますが…、メッセージを伝達する手段として「対話」が重要なことは改めて認識させられる話だと思います。

医師にとって患者様にどのようにして情報を伝えるかということは、時には診察以上に重要なテーマになります。患者様の状態が重篤な場合や「告知」に係わる場合、また緊急の度合い等で言葉の選び方や表情にまで気を使わなければなりません。このような場合でなくとも、普段私は診察室で患者様と、状態や検査、服薬の必要性などをお話するのですが、時に「どれほどご理解頂いているのだろうか？」と思うこともあります。若い時は「どうして一生懸命説明しているのに、ご理解頂けないのだろうか？」と思ったことがありますが、様々な患者様に数多く接することにより、これが大変な驕りであることに気づき、メッセージをよりご理解頂ける様表現を工夫することを考えるようになりました。診療とは正確な診察とともに、どのようにメッセージを伝えるかも含まれるということなのです。

神田先生は当社の運営するグループホーム「のんびりーす」で訪問診療を担当、入居者の健康を管理する頼もしい司令塔。
お問い合わせは「神田クリニック」
044-711-5730
<http://kanda-clinic.com/>



月刊 MONTHLY BANANA NEWS (毎月1日発行)
通算第53号 編集:社会福祉法人 ばなな会
川崎市中原区上丸子八幡町816 ☎044-433-4651
<HP> <http://www.bananaen.com/>

「認知症予防地域連携指導者研修」シリーズ ～認知症の早期発見と初期介護～

6月20日<逗子文化プラザ 市民交流センター>にて開催

近年、「認知症」の発症が急増し、「認知症予防」の7Pロチが重要視されています。「認知症予防」は、健康なうちから取り組む必要があり、今回は認知症の早期発見方法と日常生活習慣の7Pロチをご紹介します。

<講義内容> (一部抜粋)

- ①講義：認知症の理解 (医療との連携)
- ②講義：「認知症予防」の概念
- ③講義：「認知症予防」の日常生活習慣のアプローチ
- ④演習：【ファイブ・コグ】(集団式認知症機能検査)の「目的・活用」「体験」

講師：「認知症予防プログラム」ファシリテーター研修修了者 など
(講義内容については、若干変更する場合がございます)

《オプション》 <日程、会場は別となります>

家庭でも出来る「そば打ち」教室(「認知症予防」の日常生活習慣づくりに役立つ)※参加費別途 ¥400

- 研修日程：平成21年6月20日(土) 9時00分～16時00分
- 研修会場：逗子文化プラザ 市民交流センター (JR「逗子」駅より徒歩5分)
- 研修対象：一般の方(認知症の方を支えるご家族)介護従業者等
- 募集定員：30名(先着順受付)
- 受講料：¥1,500 (テキスト代込み) (オプションの「そば打ち」希望者は、材料費として別途400円)
- 主催：NPO法人福祉振興会 共催：(有)逗子ぬくもりの家(逗子市)
- 後援：逗子市社会福祉協議会/学校法人横浜YMCA YMCA 福祉専門学校 社会福祉法人 ばなな会
- 応募は下記までお問い合わせ下さい
- ★お問合せ時間は(月)～(土)9時～16時まで
- ★フリーダイヤル：0120-14-4137※研修担当(梅山・並木・蕨澤)

グループホーム空室情報

空室情報、入居に関するお問い合わせ
は各施設もしくは総合案内

☎044-433-4651

までご連絡下さい



バナナ園グループ

- グループホーム「川崎大師バナナ園」☎ 044-280-2386
- グループホーム「バナナ園」☎ 044-588-0645
- グループホーム「第二バナナ園」☎044-587-1773
- 高齢者ケア付住宅「IDS バナナ園」☎044-580-3210
- グループホーム「バナナ園ほりうち家」☎044-722-5361
- グループホーム「のんびりーす」☎044-797-3314
- グループホーム「バナナ園生田ヒルズ」☎044-911-1599
- デイサービスバナナ園☎044-588-0890
- あいケアサービス☎044-433-4651
- すこやかケアプランセンター☎044-411-3120

バナナ園グループ スタッフ<登録ヘルパー/正社員他>募集中!!

★グループホーム他当社の介護施設・事業所では只今正社員他スタッフを募集中です★

◆資格無くても可能職種あり◆

- 募集内容 ①ケアマネジャー<正社員>
②非常勤登録ヘルパー<ヘルパー2級以上>登録のみも可
③グループホーム等の管理者候補、主任ヘルパー<正社員・有資格、経験者優遇>
④非常勤施設内ヘルパー<週2日以上勤務可能な方>⑤夜勤専任パート社員
- 給与： ①月給250,000円～<資格・経験により優遇> ②時給1,150円<生活>～1,750円<身体>
③月給185,000～280,000円<資格・経験により優遇>
④時給900円～1,000円<資格・経験により優遇>⑤1勤務12,000円～13,000円
- 勤務時間 ②都合の付く時間でOK ①③④ 9:00～17:00 ⑤17:00～9:00<夜勤>
- 休日： ①4週6休及び年間15日の祝日分の指定休日<15日の祝日分の指定休日>
- 勤務地：川崎区四谷上町/幸区南加瀬/中原区小杉陣屋町/中原区下小田中/多摩区三田
- 問合せ：社会福祉法人 ばなな会 担当：蕨澤・若狭 ☎044-433-4651

- 本社ビル→
川崎市中原区
★訪問介護部門
★居宅支援部門
★教育事業部門

